

MJIIT 長期派遣教員の職位・給与に関する手引き

作成日:平成 23 年 6 月 13 日

更新日:平成 27 年 1 月 14 日

1. 派遣形態

MJIIT への派遣の形態は、1 年以上の長期滞在を想定した長期派遣及び 1 年未満の派遣を想定した短期派遣の 2 種類があります。

1) 長期派遣

1 年以上の派遣となり、MJIT に正式な教員として雇用されます。待遇は、MJIT 日本人教員派遣の給与テーブルが適用されます。

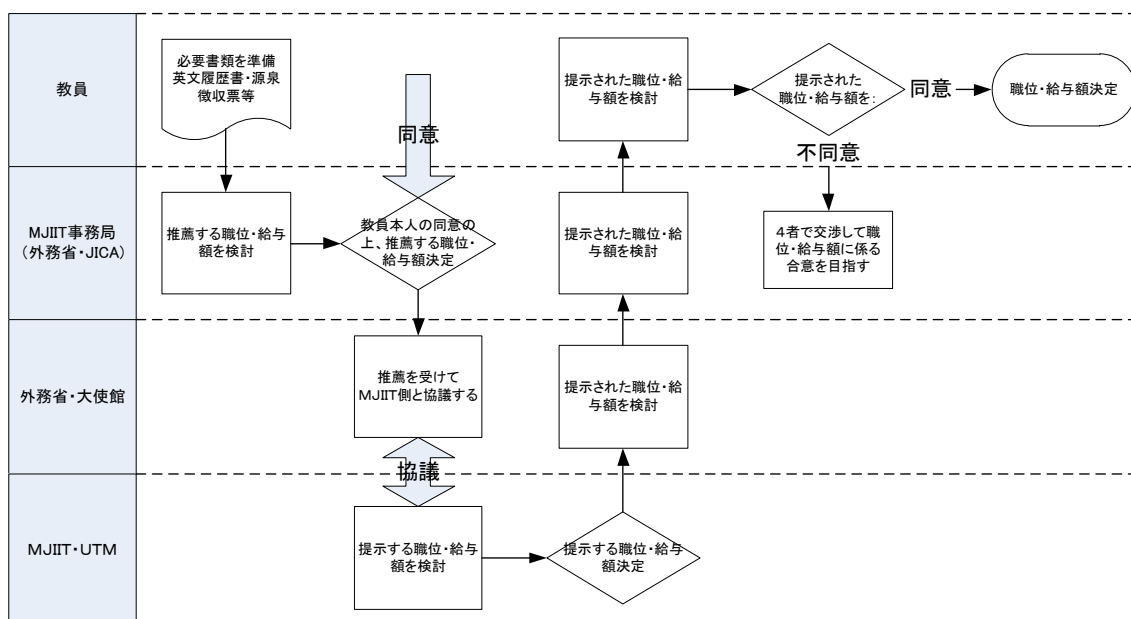
2) 短期派遣

5 日以上 1 年未満の派遣で MJIT の招聘教員となります。待遇は、UTM の Visiting Scholar の制度が適用されます。

本手引きでは、長期派遣教員の職位・給与額決定に関するプロセス及びその関連事項を纏めてあります。長期派遣が決定した後の諸手続に関しては、「長期派遣教員赴任前後の手続等に関する手引き」をご参照ください。

2. 職位・給与額決定のプロセス

MJIIT で赴任する長期派遣教員の現地での職位・給与額については、MJIT 事務局(外務省・JICA)が派遣教員の直近の職位・給与額を基に推薦する職位・給与額を決定し、MJIT 事務局が外務省又は大使館を通して MJIT に申請します。MJIT が推薦内容を検討して MJIT 側の提示額を決定した後、赴任する教員が MJIT 側の提示額に同意して最終的な決定となります。



3. MJIITでの職位に関して

MJIITでの職位は、Professor、Associate Professor、及び Senior Lecturer の3種類に分かれています。本邦の大学での職位との対応は以下の表のとおりです。

MJIIT	日本
Professor	教授、名誉教授、特任教授
Associate Professor	准教授、特任准教授
Senior Lecturer	講師、助教、助手

MJIIT事務局は基本的に本邦での直近の職位に対応する職位で推薦を行います。

なお、特筆すべき経歴・業績がある場合は、本邦における直近の職位よりも上位の職位での推薦となりますが、その際は UTM 昇格ガイドライン(添付1)に即した理由を付すものとします。

(注: UTM昇進ガイドラインは、"Field of Science and Technology" 及び "Field of Social Science and Humanity" それぞれの分野別に示されており、また、Professor A, Professor B, Professor C, Associate Professor 及び Senior Lecturer 昇進用の "Sub Area and Main Criteria" として示されている。さらに、Sub Area に該当しない実績評価に関しては、ISP Paper 数への換算表 (Equivalent Number of ISP Papers for Other Activity Items) が準備されている。添付1には、Professor B, Associate Professor 及び Senior Lecturer のみの "Sub Area and Main Criteria"、並びに "Equivalent Number of ISP Papers for Other Activity Items" のみを示している。)

4. MJIITでの給与額に関して

4.1. 給与テーブル

MJIITでの給与額は職位ごとに定められた給与テーブル(添付2)に準じて決められます。各給与テーブルはT1～T9の9つのランクに格付けされています。

添付2の給与テーブル内の税額は、配偶者控除、18歳以下の子供2名の控除を考慮した額となっています。マレーシアの所得税は最高26%の累進課税制が採用されていますが、家族構成による控除後税額に関しては以下の表を御参照ください¹。

職位/ランク	教授/T5	准教授/T5	講師/T5
課税対象年間所得	RM 316,656.00	RM 267,188.00	RM 186,420.00
配偶者無	RM 68,315.56	RM55,451.89	RM 34,454.20
配偶者有	RM 67,535.56	RM 54,671.80	RM 33,674.20
配偶者有・18歳未満子供1名	RM 67,275.56	RM 54,411.80	RM 33,414.20

¹マレーシア税制の詳細に関しては、ページ4の項目6及び添付3をご参照ください。

配偶者有・18 歳未満子供 2 名	RM 67,015.56	RM 54,151.80	RM 33,154.20
配偶者有・18 歳未満子供 3 名	RM 66,755.56	RM 53,891.80	RM 32,894.20

4.2. 格付

教員の給与テーブルでの格付は、本邦における直近の給与と同等水準の収入となるよう調整して推薦されます。具体的には、本邦における「支払金額(いわゆる額面給与)」から税金を控除した金額が、MJIIT長期派遣教員給与テーブルにおける「税引き後給与」額と同等になるようなランクが適用されます。ただし、本邦での直近の税引き後給与額が MJIIT の給与テーブルの最上位ランクであるT9を超えた場合は、T9が適用されます。

[本邦での直近の給与額の計算方法]

直近の源泉徴収票に基づき、「支払金額」から「源泉徴収税額」を控除した金額を税引き後給与額とします。

[MJIITでの給与テーブルで比較される金額]

給与テーブルにおける「Annual Salary converted into Yen @27」欄の金額です。

4.3. 60 歳以上の教員の給与に係る特例に関して

本事業は政府開発援助の一環として行われており、マレーシアへの援助という側面があります。先に記載したとおり赴任していただく教員の給与は、できる限り赴任前の給与水準を保つという方針ですが、一方で政府開発援助という事業の性格からマレーシア側の費用負担を減らす必要性があります。マレーシア側の費用負担を減らせれば事業の持続性が高まり、事業の意義も向上させることができます。このような観点に加え、本邦における60歳以上の世代の平均生活費等に鑑みて、60歳以上の教員の給与を一定の割合で減額して申請することとしております。なお減額率は国際協力機構の専門家派遣の規定に準じております。

60歳～64歳： 課税対象給与²の85%

65歳以上： 課税対象給与の70%

64 歳で複数年の契約で赴任する場合、最初の 1 年間は 15%の減額を適用、2 年目以降は 30%の減額が適用となります。MJIIT 側に推薦状を提出する時点での年齢を適用致します。推薦状出す時点から赴任予定時期まで 6 か月以上ある場合には、赴任予定時期の年齢を適用いたします。

² 添付の給与テーブルの Monthly Salary と Special Grade Allowance の合計額を指します。

4.4. 単身赴任手当に関して

前述のとおり MJIIT から支給される給与額は住宅手当等の日当を含めた額が派遣前の給与額と同等となるように調整いたしますので、マレーシア現地での住居費は、実質上、派遣教員の自己負担となります。諸事情により単身で赴任される場合は、日本及びマレーシアでの二重の住居費を負担していただくこととなり、未成年の扶養対象の子供がいる場合などは大きな負担となります。

このような負担が MJIIT への赴任の大きな障害とならないために、以下の条件で単身赴任手当が MJIIT から支給されます。

1. 支給条件: 18 歳未満の子供がいること
2. 支給額: 月額 RM3,000
3. 課税: 非課税(MJIIT 側に確認が必要)

1RM を 27 円で換算した場合、年額 927,000 円の支給となります。

RM 3,000 × 12 ヶ月 × 27 円 = 927,000 円

2014 年 12 月現在、この単身赴任手当は、上記条件に当てはまった場合でも、ケースバイケースで MJIIT 側が審議する必要があります。

5. 長期派遣教員の職務範囲に関して

長期派遣教員の通常の職務範囲(Job Scope)は以下のとおりです。

- To disseminate knowledge effectively to the respective students under your supervision and to apply effective and quality teaching methods.
- To practice or lead research in the area of your expertise. The results and quality of the research should be recognized at the national and international level.
- To develop further your expertise to a level that would place you as the expert and consultant at the national and international level.
- To write and publish your works of quality at the national and international level as well as contribute new knowledge in your area of expertise.

具体的な職務の明細は、派遣決定後に取り交わされる契約書に附属する「Terms of Appointment for Contract Foreign Academics of MJIIT」にて規定されます。一般的には以下の表のとおりです。

主な職務	業績評価指標	
	Professor [Associate Professor]	Senior Lecturer
講義	① 修士:各セメスター 2科目を超えない講義 ② 学部:各セメスター 1科目の講義	同左 同左
学生研究指導	① 博士:3年間で4名のPhD学生を指導 ② 修士:常時3名の修士学生を指導 ③ 学部:常時4名の最終学年学生を指導	同 2 名 同 2 名 同左
研究	① 常時 Research Grant 研究を指揮(研究メンバー6 名) ② 3 年以内に E-Science や Techno Fund の Research Grant を RM200,000 以上獲得する	同メンバー2 名 同左
論文刊行	① いずれかの Citation-indexed journal に年 4 回の寄稿 (impact factor>0.5)、または Non-citation-indexed journal に年 8 回 [6 回]の寄稿 ②年 2 冊(章)の執筆 ③専門領域における編著 ④Indexed-journal / proceeding に年 2 回の寄稿	同 3 回/4 回 同左 同左 同左
国際化	① 出身国の大学との研究・指導・学生交流などの MOU 準備 ② 出身国で UTM のプログラムのプロモーション・マーケティング	同左 同左
産業連携	① 産業界(民間企業等?)とのセミナー、短期コース、ワークショップの実施 ② 産業界(?)との研究協力の実施 ③ 学生やスタッフの産業界との連携	同左 同左 同左
その他	大学・学部長・学科長の指示に従う	同左

教授職用の Terms of Appointment のオリジナル英語版を添付いたします(添付5)。

6. 給与の試算のための必要書類

JUC の推薦を得た教員の MJIIT での給与に関して、MJIIT 指定のコンサルタントが試算をいたします。試算のために必要となる書類は下記の 2 点です。

- ① 英文履歴書(宗教に関してもご記入ください。)
- ② 直近の源泉徴収票

例)2011 年 9 月に赴任の場合は、2010 年の源泉徴収票(2010 年 1-12 月)又は最も新しい一年分をカバーした源泉徴収票。源泉徴収票が提出できない場合は、それに準ずる書類となります。

7. MJIITの福利厚生に関して

1) 各種手当

MJIITの長期派遣教員には給与以外に各種手当が支給されます。手当の種類及び額は職位によって異なります。各種手当は所得税の課税対象ではなく非課税です。月当たりの支給手当は以下の表のとおりです。

手当	Professor (VK07)	Associate Professor (DS53)	Senior Lecturer (DS51)
Fixed Housing Allowance	RM 1,600.00	RM 1,600.00	RM 1,600.00
Fixed Servant Allowance	RM 500.00	RM 500.00	RM 500.00
House Maintenance Allowance	RM 166.66	RM 166.66	–
Special Incentive	RM 5,00.00	–	–
Fixed Entertainment Allowance	RM 3,050.00	RM 2,400.00	RM 2,400.00
Overseas Travel & Medical Insurance	RM 1,000.00	RM 1,000.00	RM 1,000.00
合計(月額)	RM 6,816.66	RM 5,666.66	RM 5,500.00

2) その他の福利厚生

上記の手当以外に、長期派遣教員には以下の福利厚生が供与されます。

項目	内容
Gratuity (退職時謝礼金)	契約を満期終了した場合に支給。 $17.5\% \times \text{last monthly salary} \times \text{total month of service}$ Gratuity は課税対象となります。
Air Passage (渡航費用)	日本とクアラルンプール間の往復航空券支給。同伴する配偶者及び子供(18歳以下、3人まで)にも支給。荷物超過料金に関しては本人と配偶者には20kg、子供には10Kgまで MJIIT が負担。 同伴する家族がいない場合は、追加1往復航空券支給。
Sea Passage (引越し費用)	2.83 立方メートルまでの船便貨物運送費及び RM250 を上限とした通関費
Accommodation (宿舎)	契約開始時及び終了時の各5日間のホテル代及び食事代を支給。
Medical (医療)	大学指定の医療機関及び政府系医療機関に無料で医療サービスを提供。 健康診断。
Annual Leave & Medical Leave	年次休暇: 年 25 日

(年次休暇と医療休暇)	医療休暇: 年 15 日 出産休暇: 60 日
Education Assistance (教育支援)	1. 同伴した子ども(16 歳以下)の教育費用補助。 月額最高RM1, 000 2. 同伴した子ども(16 歳以下)の教科書費用補助 最高額RM500 3. 配偶者・子どもの UTM での授業料 50%減免
Other Additional Benefits (その他の福利厚生)	- 学会会費支給 - パスポート更新代支給 - VISA費用支給

8. 派遣元大学に対する管理費に関して

派遣元大学に雇用されている教員に対しては、UTM/MJIIT が派遣元大学の負担となる社会保険費用の補完として、課税対象給与 (Monthly Salary + Special Grade Allowance) の 15%を派遣元大学に支払います(退職教員は対象外となります。)。

9. マレーシアでの税金に関して

マレーシアの税制に関しては添付 3 を御参照ください。なお、添付 3 の内容は 2010 年度現在の規定となります。税率、控除額等は年度ごとに見直しが行われる可能性があります。

10. マレーシアでの社会保険制度に関して

社会保険制度の一環としてマレーシアでは被雇用者退職積立基金 (Employees Provident Fund: EPF) が設定されています。同制度では、従業員が 55 歳に達した時に支払う退職金のための強制拠出年金が規定されており、マレーシア人の被雇用者については全て、被雇用者の月給 (基本給、手当などの現金支給の全額) の最低 12% を雇用者が、11% を被雇用者がそれぞれ同基金に拠出します。ただし、外国人、メイド及び自営業者は、当事者の任意とされています。

日本の社会保険制度に関しては添付 4 を御参照ください。

添付1： UTM昇格ガイドライン

FIELD OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
SUB AREA AND MAIN CRITERIA FOR PROMOTION TO
PROFESSOR B POSITION (GRADE VK6)

SUB AREA		WEIGHT	KEY CRITERIA	REQUIREMENTS
Research & Publication	Research	40%	Principal Investigator (Number)	8
			Obtained Research Fund (Min Per Project) Funds from UTM and above	RM 80,000
			Total Funds	RM 1,000,000
	Publication	50%	International refereed journal (Cumulative Number of which 30% be in the ISI journals)	45 (14)
		10%	Books / Chapters in Books (% of original works and 1 / 3 journal)	30%
Teaching & Supervision	Teaching	40%	Teaching credit Cumulative	50
	Supervision (Telah Mengijahzakan) (Supervisor Only)	60%	Ph.D. / Equivalent (Number)	5
			Master (Number)	8
Academic Accolades & Academic Leadership	Academic Accolades & Academic Leadership	30%	Keynote / Plenary / Invited (International : National)	2 : 2
		40%	Professional Bodies (International) - (Chairman / Committee Member) (Professional Committee, Conferences, Editorial Board Member, Review Panel)	4 Committee Member / 2 Chairman
		30%	Awards	3 Awards
Service To University and Community & Consultation Network Industry	Service To University and Community	50%	Academic Administration (Years of Directorship)	2 Office Administration
			Academic Committee / Community Services	15 Committee
			Resource Person for the Short Course / Training	6
	Consultation Network Industry	50%	Project Negotiation (General / Member)	RM 200,000
			MOU with Industry	3
			MOU with Industry Abroad	3
			Spin-off Company	1

FIELD OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
SUB AREA AND MAIN CRITERIA FOR PROMOTION TO
ASSOCIATE PROFESSOR POSITION (GRADE DS54)

SUB AREA		WEIGHT	KEY CRITERIA	REQUIREMENTS
Research & Publication	Research	40%	Principal Investigator (Number)	3
			Obtained Research Fund (Min Per Project) Funds from UTM and above	RM 30,000
			Total Funds	RM 150,000
	Publication	50%	International refereed journal (Cumulative Number of which 30% be in the ISI journals)	15 (5%)
		10%	Books / Chapters in Books (% of original works and 1 / 3 journal)	30%
Teaching & Supervision	Teaching	40%	Teaching credit Cumulative	30
	Supervision (Telah Mengijazhakan) (Supervisor Only)	60%	Ph.D. / Equivalent (Number)	1
			Master (Number)	2
Academic Accolades & Academic Leadership	Academic Accolades & Academic Leadership	30%	Keynote / Plenary / Invited (International : National)	0
		40%	Professional Bodies (International) - (Chairman / Committee Member) (Professional Committee, Conferences, Editorial Board Member, Review Panel)	2 Committee Member
		30%	Awards	1
Service To University and Community & Consultation Network Industry	Service To University and Community	50%	Academic Administration (Years of Directorship)	1 Appointment
			Academic Committee / Community Services	5 Committee
			Resource Person for the Short Course / Training	2
	Consultation Network Industry	50%	Project Negotiation (General / Member)	RM 50,000
			MOU with Industry	1
			MOU with Industry Abroad	1
			Spin-off Company	1

FIELD OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
SUB AREA AND MAIN CRITERIA FOR PROMOTION TO
SENIOR LECTURER POSITION (GRADE DS52)

SUB AREA		WEIGHT	KEY CRITERIA	REQUIREMENTS
Research & Publication	Research	40%	Principal Investigator (Number)	1
			Obtained Research Fund (Min Per Project) Funds from UTM and above	RM 20,000
			Total Funds	RM 20,000
	Publication	50%	International refereed journal (Cumulative Number of which 30% be in the ISI journals)	3 (1)
		10%	Books / Chapters in Books (% of original works and 1 / 3 journal)	30%
Teaching & Supervision	Teaching	40%	Teaching credit Cumulative	20
	Supervision (Telah Mengijazhakan) (Supervisor Only)	60%	Ph.D. / Equivalent (Number)	0
			Master (Number)	1
Academic Accolades & Academic Leadership	Academic Accolades & Academic Leadership	30%	Keynote / Plenary / Invited (International : National)	0
		40%	Professional Bodies (International) - (Chairman / Committee Member) (Professional Committee, Conferences, Editorial Board Member, Review Panel)	0
		30%	Awards	0
Service To University and Community & Consultation Network Industry	Service To University and Community	50%	Academic Administration (Years of Directorship)	1 Appointment
			Academic Committee / Community Services	3 Committee
			Resource Person for the Short Course / Training	1
	Consultation Network Industry	50%	Project Negotiation (General / Member)	0
			MOU with Industry	0
			MOU with Industry Abroad	0
			Spin-off Company	0

Equivalent Number of ISI Papers for Other Activity Items

表に示されていない活動に関しては、以下の ISI Paper 数への換算表が提示されています。

ITEMS [1]	ISI PAPER EQUIVALENCE [NUMBER]
Paper Granted	74
Commercialized Product	74
Refereed Conference Paper	1/7
Original Book in Your Field	44
Monograph/Technical Report	4.44
Copyright	4.44
Post Doctoral	33
Industrial Design	4.44
Trademark	4.44
Licensing	74
Non-index Journal	1/5

添付2: MJIT給与テーブル

職位: 教授

<Professor>										
based on Grade "B"(VK-6)		T1	T2	T3	T4	T5	T6	T7	T8	T9
Taxable Salary										
Monthly salary	RM	7,766.66	8,143.88	8,521.10	8,934.95	9,348.80	9,802.83	10,256.86	10,710.90	11,164.94
Special Grade Allowance	RM	13,635.34	14,561.12	15,449.90	16,296.05	17,039.20	17,589.17	17,972.14	17,999.10	18,016.06
Subtotal	RM	21,402.00	22,705.00	23,971.00	25,231.00	26,388.00	27,392.00	28,229.00	28,710.00	29,181.00
Non-taxable										
Fixed Housing Allowance	RM	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00
Fixed Servant Allowance	RM	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
Housing Maintenance Allowance	RM	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66
Special Incentive	RM	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
Fixed Entertainment Allowance	RM	3,050.00	3,050.00	3,050.00	3,050.00	3,050.00	3,050.00	3,050.00	3,050.00	3,050.00
Overseas Travel & Medical Insurance	RM	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
Total per month	RM	28,218.66	29,521.66	30,787.66	32,047.66	33,204.66	34,208.66	35,045.66	35,526.66	35,997.66
Converted into Yen @27 per month	JPY	761,904	797,085	831,267	865,287	896,526	923,634	946,233	959,220	971,937
Annual Salary in Yen	JPY	9,142,846	9,565,018	9,975,202	10,383,442	10,758,310	11,083,606	11,354,794	11,510,638	11,663,242
Annual Salary in RM	RM	338,623.92	354,259.92	369,451.92	384,571.92	398,455.92	410,503.92	420,547.92	426,319.92	431,971.92
Estimated Tax (with wife & 2 children)	RM	51,459.24	55,524.60	59,474.52	63,405.72	67,015.56	70,148.04	72,759.48	74,260.20	75,729.72
Annual Salary in RM after tax deducted	RM	287,164.68	298,735.32	309,977.40	321,166.20	331,440.36	340,355.88	347,788.44	352,059.72	356,242.20
Annual Salary converted into Yen @27	JPY	7,753,446	8,065,854	8,369,390	8,671,487	8,948,890	9,189,609	9,390,288	9,505,612	9,618,539

* 税額は 2010 年の規定に沿って計算。

職位： 准教授

Associate Professor											
based on Grade "D"(DS53)			T1	T2	T3	T4	T5	T6	T7	T8	T9
Taxable Salary											
Monthly salary	RM		5,049.36	5,256.69	5,464.02	5,671.35	5,878.68	6,108.28	6,337.88	6,567.48	6,797.08
Special Grade Allowance	RM		11,387.64	13,327.31	14,664.98	15,499.65	16,386.32	16,929.72	17,389.12	17,605.52	17,806.92
	Subtotal	RM	16,437.00	18,584.00	20,129.00	21,171.00	22,265.00	23,038.00	23,727.00	24,173.00	24,604.00
Non-taxable											
Fixed Housing Allowance	RM		1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00
Fixed Servant Allowance	RM		500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
Housing Maintenance Allowance	RM		166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66	166.66
Special Incentive	RM		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Fixed Entertainment Allowance	RM		2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00
Overseas Travel & Medical Insurance	RM		1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
	Total per month	RM	22,103.66	24,250.66	25,795.66	26,837.66	27,931.66	28,704.66	29,393.66	29,839.66	30,270.66
Converted into Yen @27 per month	JPY		596,799	654,768	696,483	724,617	754,155	775,026	793,629	805,671	817,308
Annual Salary in Yen	JPY		7,161,586	7,857,214	8,357,794	8,695,402	9,049,858	9,300,310	9,523,546	9,668,050	9,807,694
Annual Salary in RM	RM		265,243.92	291,007.92	309,547.92	322,051.92	335,179.92	344,455.92	352,723.92	358,075.92	363,247.92
Estimated Tax (with wife & 2 children)	RM		35,968.44	42,667.08	47,487.48	50,738.52	54,151.80	56,563.56	58,713.24	60,104.76	61,449.48
Annual Salary in RM after tax deducted	RM		229,275.48	248,340.84	262,060.44	271,313.40	281,028.12	287,892.36	294,010.68	297,971.16	301,798.44
Annual Salary converted into Yen @27	JPY		6,190,438	6,705,203	7,075,632	7,325,462	7,587,759	7,773,094	7,938,288	8,045,221	8,148,558

* 税額は 2010 年の規定に沿って計算。

職位：講師

Senior Lecturer											
based on Grade "D"(DS53)			T1	T2	T3	T4	T5	T6	T7	T8	T9
Taxable Salary											
Monthly salary	RM	4,780.80	4,988.13	5,195.46	5,402.79	5,610.12	5,817.45	6,024.78	6,232.11	6,439.44	
Special Grade Allowance	RM	8,882.20	9,156.87	9,411.54	9,665.21	9,924.88	10,152.55	10,376.22	10,593.89	10,811.56	
Subtotal	RM	13,663.00	14,145.00	14,607.00	15,068.00	15,535.00	15,970.00	16,401.00	16,826.00	17,251.00	
Non-taxable											
Fixed Housing Allowance	RM	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	
Fixed Servant Allowance	RM	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	
Housing Maintenance Allowance	RM	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
Special Incentive	RM	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
Fixed Entertainment Allowance	RM	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	2,400.00	
Overseas Travel & Medical Insurance	RM	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	
Total per month	RM	19,163.00	19,645.00	20,107.00	20,568.00	21,035.00	21,470.00	21,901.00	22,326.00	22,751.00	
Converted into Yen @27 per month	JPY	517,401	530,415	542,889	555,336	567,945	579,690	591,327	602,802	614,277	
Annual Salary in Yen	JPY	6,208,812	6,364,980	6,514,668	6,664,032	6,815,340	6,956,280	7,095,924	7,233,624	7,371,324	
Annual Salary in RM	RM	229,956.00	235,740.00	241,284.00	246,816.00	252,420.00	257,640.00	262,812.00	267,912.00	273,012.00	
Estimated Tax (with wife & 2 children)	RM	27,313.56	28,817.40	30,258.84	31,697.16	33,154.20	34,511.40	35,856.12	37,182.12	38,508.12	
Annual Salary in RM after tax deducted	RM	202,642.44	206,922.60	211,025.16	215,118.84	219,265.80	223,128.60	226,955.88	230,729.88	234,503.88	
Annual Salary converted into Yen @27	JPY	5,471,346	5,586,910	5,697,679	5,808,209	5,920,177	6,024,472	6,127,809	6,229,707	6,331,605	

* 税額は 2010 年の規定に沿って計算。

添付3： マレーシアの税制

1) 課税対象所得

マレーシアの税制は属地的な性質を持っており、所得がマレーシア国内を源泉とする場合、あるいは、マレーシア国外から送金され国内で受領したものである場合、当該所得は原則としてマレーシアで課税されます。ただし、現在では、個人、会社(銀行業、保険業、空海運業は除く)等がマレーシア国内で受領した外国源泉所得は、免税の対象となっています。

不動産に関するものを除いてキャピタルゲイン税はない(下記参照)が、所得の性質を有する、あるいは、取引の性質上投機とみなされる利得は、所得税の課税対象となる場合があります。また、資本控除(キャピタルアローワンス)を享受し、減価償却後価値を上回る価格で売却された資産の販売から生じた利得も、所得として課税対象となります。

次の所得源が課税の対象となります：

- (a) 商取引、専門職業、事業から生じた利得及び利益
- (b) 雇用から生じた利得又は利益(給与、報酬など)
- (c) 配当、利子及び割引料
- (d) 賃貸料、ロイヤルティ及び保険料
- (e) 恩給、年金、又はそれ以外の定期収入
- (f) その他の所得の性質を有する利得又は利益

2) 個人所得税

全ての個人は、マレーシア国内源泉所得又はマレーシアで受領した国外源泉所得に対して課税されます。しかし、非居住者の個人の場合は、マレーシア国内源泉所得のみが課税対象となります。1967年所得税法第7項で規定されているように、税率はマレーシア滞在期間による個人の居住形態によります。

居住者である個人については、累進課税制度が適用され、最高税率は26%となります。非居住者である個人は、26%の一律税率に基づき税金を納めることになっていますが、特殊な分野の所得には別の税率が適用されます。通常、暦年のうち182日以上マレーシアに滞在している個人は、税制上の居住者とみなされます。

2004年賦課年度から、マレーシア居住者たる個人により海外からマレーシアへ送金された所得は免税になりました。

2010 年度の税率は以下の表のとおりです（単位は年間所得額）。

Chargeable Income	Calculations (RM)	Rate %	Tax(RM)
0-2500	On the First 2,500	0	0
2,501-5,000	Next 2,500	1	25
5,001-10,000	On the First 5,000 Next 5,000	3	25 150
10,001-20,000	On the First 10,000 Next 10,000	3	175 300
20,001-35,000	On the First 20,000 Next 15,000	7	475 1,050
35,001-50,000	On the First 35,000 Next 15,000	12	1,525 1,800
50,001-70,000	On the First 50,000 Next 20,000	19	3,325 3,800
70,001-100,000	On the First 70,000 Next 30,000	24	7,125 7,200
100,001-150,000	On the First 100,000 Next 50,000	26	14,325 13,000
150,001-250,000	On the First 150,000 Next 100,000	26	27,325 26,000
Lebih 250,000	On the First 250,000 Next RM	26	53,325

[個人所得税控除]

居住者たる個人の課税対象所得は、総所得から個人所得税控除を差し引いて算定されます。それらの控除とは下記のとおりです。

控除	RM
本人控除	9,000
本人追加控除-障害者	6,000
配偶者控除	3,000
配偶者追加控除-障害者	3,500
両親に対する医療費控除	5,000
本人、配偶者、子供の重病(RM500 の医療診断含む。)に対する医療費控除	5,000
傷害者である納税者、配偶者、子供、両親の看護器具費用控除	5,000
未婚の子供に対する扶養控除	
i. 18 歳以下	1,000
ii. 障害児	5,000
iii. 18 歳以上(高等教育機関にて就学中)	4,000
生命保険あるいは承認されたファンドへの寄付控除	6,000
教育や医療給付の保険料控除	3,000
法律、会計、専門技能、職業スキル、工業技術、科学技術、技術的スキル又は資格取得に係る授業料に対する控除。	5,000
書籍、専門雑誌、雑誌、その他出版物(新聞を除く。)の購入に対する控除	1,000
3 年に一度のコンピューター購入に対する控除	3,000

2010 年規定

3) 確定申告

マレーシアでは、被雇用者の場合、いわゆる日本でいうところの年末調整が行われないので、毎年 3 月初めに確定申告を行う必要があります。被雇用者は自分で確定申告する必要があります。会社・大学などの組織に雇用される場合は、初めて被雇用となる時点で、その人の税納入者番号が内国収入庁(税務庁)に登録されます。よってその番号を使って毎年、前年度所得を申告することになります。

支払った(差し引かれた)税金額及び種々の控除額も申請用紙に記載することにより、申請して税金の還付又は追加徴税が行われます。

日本の社会保険制度に関して

2011 年 7 月 8 日

本邦で雇用契約により就労する場合、以下のとおり 5 種類の社会保険に加入することが一般的である。

国立大学、私立大学、一般企業の職員場合の社会保険は以下のような構成となる。

保険種類	国立大学	本人	大学	私立大学	本人	大学	一般企業	本人	企業
年金保険	文部科学省共済組合	11.562%	11.602%	私学共済	10.401%	10.401%	厚生年金 厚生年金基金	8.029% + α	8.029% + α
医療保険	文部科学省共済組合			私学共済			健康保険組合 全国健康保険協会	4.74% (東京)	4.74% (東京)
介護保険 (40 歳以上 65 歳 未満)	徴収は文部科学省共 済組合 (保険者は各 市町村)			徴収は私学共済 (保 険者は各市町村)			徴収は加入している 医療保険機関 (保険者 は各市町村)	0.755%	0.755%
雇用保険	雇用保険 (国)	0.6%	0.95%	雇用保険 (国)	0.6%	0.95%	雇用保険 (国)	0.6%	0.95%
労災保険	労災保険 (国)	0%	0.3%	労災保険 (国)	0%	0.3%	労災保険 (国)	0%	0.3%
		12.162%	12.812%		11.001%	11.651%		14.124%	14.774%

各社会保険の概要と利率

種類		概要	料率
年金保険	厚生年金	<p>厚生年金とは（正式には「厚生年金保険」）、主として日本の民間企業の労働者が加入する公的年金制度である。加入者やその遺族のために、老齢年金、障害年金、遺族年金が日本年金機構から支払われる。厚生年金保険法によって定められている。</p> <p>厚生年金は国民年金に相当する固定部分（基礎年金部分）と報酬比例部分に分けられる。</p>	<p>保険料は、被保険者（労働者）の収入の 16.058%（2010 年 9 月現在の料率。2004 年 10 月以降、毎年 9 月に 0.354%ずつ引き上げられる。）労働者と企業（雇用主）とが半分ずつ、つまり 8.029%ずつ負担する。</p>
	厚生年金基金	<p>厚生年金基金とは、厚生年金保険法を根拠法とする、企業年金の一種の給付を行う基金とする組織の認可法人である。厚生年金基金は、私的年金として事業所や企業ごとの任意選択の制度である。日本の企業年金制度の一つで、いわゆる 3 階建ての年金構造のうち、基礎年金（1 階部分）、厚生年金や共済年金（2 階部分）に上乗せした給付。</p>	<p>掛金は各基金により異なる。事業者と被保険者の負担率は折半である。</p>
	文部科学省共済組合	<p>文部科学省共済組合は、文部科学省、文化庁などに常時勤務する国家公務員と国立大学法人、大学共同利用機関法人、文部科学省の所管する独立行政法人に常時勤務する役職員を組合員として組織された国家公務員共済組合の一つで、組合員の「掛金」と国及び独立行政法人等の「負担金」を財源として、短期給付事業、長期給付事業及び福祉事業を三つの柱とする事業を行っている。共済年金独自の給付（職域部分）は 3 階建ての年金構造の 3 階部分となる。</p>	<p>掛金は、標準報酬の月額と標準期末手当等の額に掛金率を乗じた額が、毎月の給与と期末手当等から天引。負担金は、事業主として国及び独立行政法人等が組合員の標準報酬の月額と標準期末手当等の額に対して一定の割合により負担。率は組合員の種類により異なる。長期組合員の場合、本人掛金率 11.562%、独立行政法人等負担率 11.602%。</p>
	私学共済	<p>私立学校に勤務する加入者とその被扶養者の健康の保持・増進と退職後の保障等を図り、もって私立学校及び私立学校教育の振興・発展に寄与するため、日本私立学校振興・共済事業団では、共済事業として以下のような短期給付事業、長期給付事業及び福祉事業を行っている。</p> <p>共済年金独自の年金給付（職域部分）は 3 階建ての年金構造の 3 階部分となる。</p>	<p>掛金は給与と賞与に掛けられる。掛金率は加入者の種類、年齢によって異なる。40 歳以上 65 歳未満の甲種加入者の場合、20.802%。加入者と大学等の負担は折半。</p>

医療保険 (健康保険)	健康保険組合 / 全国健康保険協会	健康保険組合は、国が行う健康保険事業を代行する公法人である。健康保険組合を企業が単独で設立する場合(単一型健康保険組合)は 700 人以上、同業種の複数の企業が共同で設立する場合(総合型健康保険組合)は 3000 人以上の被保険者が必要となるため、主に大手企業やそのグループ企業の社員が加入している。 健康保険組合に加入していない被用者の健康保険事業は全国健康保険協会が運営する。	健康保険は、厚生年金保険料と同様、事業主と被保険者で保険料を負担(折半負担)する。保険料は被保険者の標準報酬月額及び標準賞与額に保険料率を乗ずることにより計算される。全国健康保険協会の場合、保険料率は各都道府県で異なる。平成 23 年度の東京都の場合、9.48%である。
	文部科学省共済組合	年金保険と同様	年金保険と同様
	私学共済	年金保険と同様	年金保険と同様
介護保険		社会の高齢化に対応し、2000 年(平成 12 年)4 月 1 日から施行された日本の社会保険制度。財源は、被保険者の納付する保険料だけでなく、国・都道府県・市町村による負担があるという特徴を持つ。介護給付費の財源は、公費と保険料で賄われ、その比率は 50%ずつである。財源の内訳は、原則、国 25%、都道府県 12.5%、市区町村 12.5%、第 1 号被保険者保険料(以下「第 1 号保険料」)19%、第 2 号被保険者保険料(以下「第 2 号保険料」)31%(2006 年(平成 18 年) -)である。 満 40 歳以上の者が被保険者となる。65 歳以上を第 1 号被保険者といい、40 歳から 65 歳未満の医療保険加入者を第 2 号被保険者という。	第 1 号被保険者の介護保険料は 3 年に 1 度策定される介護保険事業計画における介護サービスの供給量等に基づき、保険者ごとに基準の保険料が設定され、被保険者の所得状況等に応じて課せられる。現在の全国平均月額(第 4 期、2009 年(平成 21 年) - 2011 年(平成 23 年)度)は 4,160 円である。第 2 号被保険者の介護保険料は、全国の給付状況に基づき、国が各医療保険者ごとの総額を設定し、それに基づき医療保険者ごとに額を設定する。政府管掌健康保険の保険料率の平成 23 年度分は 1.51%である。
雇用保険		雇用保険とは、雇用保険法に定められた雇用保険事業(失業等給付と二事業)を行うために国(日本政府)が運営する保険の制度である。1947 年(昭和 22 年)の失業保険法で規定された失業保険の制度は廃止され、それに代わるものとして 1974 年(昭和 49 年)に創設	保険料は事業主と労働者が定めた料率に合わせて負担。平成 23 年度の一般事業の場合： 労働者：0.6%

	された。雇用保険の保険者は国であり、公共職業安定所（ハローワーク）が事務を取り扱っている。	事業主：0.95%
労災保険	労災保険とは、労働者災害補償保険法に基づく制度で、業務上災害又は通勤災害により、労働者が負傷した場合、疾病にかかった場合、障害が残った場合、死亡した場合等について、被災労働者又はその遺族に対し所定の保険給付を行う制度である。 また、このほかに被災労働者の社会復帰の促進、遺族の援護等を行っている。	労災保険率は、事業の種類により 3／1000～103／1000 まで分かれており、全額事業主負担となる。

Terms of Appointment for Contract Foreign Professor Grade VK6
Job Specifications & Main Performance Indicators :

No.	Main Responsibility	Main Performance Indicator
a.	Perform Lecturing Duties	i. Lecture not more than two courses at the M.SC level each semester. ii. Lecture one course at the Bachelor level each semester.
b.	Supervise Students' Research	i. Supervise four PhD students within three years ii. Supervise three postgraduates (course work & research and/or research only) at any one time. iii. Supervise four undergraduates (Final year project) at any one time.
c.	Conduct Academic Research	1. Head a research that has been awarded a grant at any one time (has more than 6 research members). 2. Obtain a research grant of more than RM 200,000 from e-science and/or techno fund within three years.
d.	Produce Academic Publications	1. Write four articles per year for any <i>citation-indexed journal</i> with an impact factor >0.5 or 8 articles for <i>non-citation indexed journals</i> . 2. Write <i>two book chapters</i> per year. 3. Edit chapters in a book in the area of your expertise. 4. Produce two articles per year for <i>indexed-journals / proceedings</i> .
e.	Internationalization	1. Prepare MOU in various such as research, supervision, student admission and exchange with established universities known for its expertise in the country of origin. 2. Assist in the promotion and marketing of other UTM programs in your country of origin.

f.	Networking with the Industry	<ol style="list-style-type: none"> 1. Organize seminars, short courses and workshops with the industry. 2. Conduct industry-based research with the industry. 3. Seek opportunities for students and staff to participate in industrial attachments at the industry.
g.	Perform duties assigned or given by the University/Dean/Head of Department from time to time.	

Special Notes:

1. Lecture not more than 2 subjects in one semester
2. Assist in the establishment of iKohza
3. Joint supervision with UTM/MJIIT without any degree awarding except UTM
4. Student supervision : in 2014 more development work, so supervision will be less